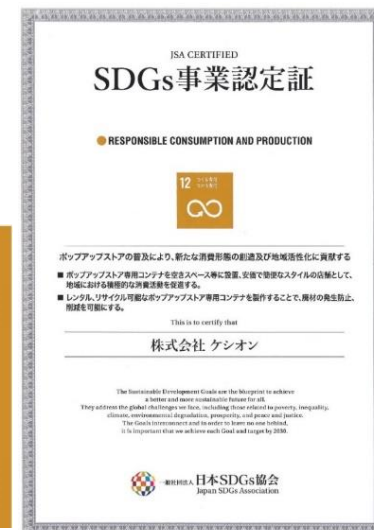


ポップアップ専用コンテナ事業が、「SDGs事業」に認定されました。

本事業は、ZeroBase ARIAKE Pop-Up Mall&Park のために製作した建築用コンテナを、会期終了後にレンタルするものです。必要な期間だけレンタルできるようにすることでコンテナのリユースを促進することから、廃材の発生防止、削減を可能にするSDGs目標達成に向けた活動として、一般社団法人SDGs協会より「SDGs事業」として認定されました。

- SDGs目標12 : つくる責任 つかう責任
「持続可能な消費と生産のパターンを確保する」
- ターゲット12.5 : 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
- 当事業によるアクション : ポップアップストア専用コンテナを空きスペース等に設置、安価で簡便なスタイルの店舗として、地域における積極的な消費活動を推進する。
レンタル、リサイクル可能なポップアップストア専用コンテナを製作することで、廃材の発生防止、削減を可能にする。

(参照：[株式会社ケシオン](#))



SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは



SDGs (持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とし、人類、地球およびそれらの繁栄のために認定された行動計画であり、17のゴールと169のターゲットで構成されています。

「SDGs事業認定」は、一般社団法人日本SDGs協会が、各企業・団体が実施しているSDGsに対する取り組みを民間の第三者として審査し、信用を保護する認定制度です。

(参照：[外務省 JAPAN SDGs Action Platform](#))

(参照：[日本SDGs協会](#))